

広島大学学術情報リポジトリ

Hiroshima University Institutional Repository

Title	SDGsの認知とSDGs実施に関するコミュニティへの期待が持続可能な消費活動に与える影響
Author(s)	李, 豊竹
Citation	広島大学マネジメント研究, 25 : 29 - 29
Issue Date	2024-03-26
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00055771
Right	Copyright (c) 2024 by Author
Relation	



SDGs の認知と SDGs 実施に関するコミュニティへの期待が持続可能な消費活動に与える影響

李 豊 竹

1. 研究の目標

本研究は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）に焦点を当て、消費者の SDGs 認知とコミュニティの期待が持続可能な消費活動にどのような役割を果たすことを明らかにする。

2. 先行研究

2-1 SDGs の認知

消費者の認知が購買決定にどのように影響するか、特にグリーン製品への認識と環境意識が製品評価にどう作用するかを分析している。SDGs に対する認識が消費者行動に及ぼす影響を明らかにする。

2-2 社会認知理論

社会認知理論を用いて、社会環境や社会的相互作用が個人の認知や行動の形成に大きな影響を与えることを示唆し、個人がどのように地域や社会から SDGs の認知を獲得するかを説明するために活用される。

2-3 持続可能な消費活動

(1) サステイナブル消費行動

サステイナブル消費行動がどのように環境負荷を最小限にしつつ基本的ニーズを満たすかを検討している。特に、グリーン消費者の意思決定や製品選択に関する環境性能の影響を分析し、持続可能な消費を促進するための社会的・制度的変革の必要性を強調している。

(2) グリーン購買行動

グリーン購買行動が持続可能な消費においてどのように重要な役割を果たすかを探求する。消費者の自己同一性、知識、環境意識がグリーン購買意向にどのように影響するかを分析する。

2-4 消費価値理論

消費価値理論を引用することで、個人の価値観が SDGs への認知と消費活動に与える影響を論じることができる。

2-5 計画行為理論

計画行動理論（TPB）を用いて持続可能な消費行動に影響を与える個人の態度、社会的規範、行動統制の知覚を詳細に考察し、より効果的な環境保護戦略や政策の策定に貢献することを目指している。

3. 研究の分析結果

SDGs の認知とコミュニティへの期待が持続可能な消費活動に正の影響を与えることを確認した。

SDGs に対する高い認知は、持続可能な消費行動を

促進し、コミュニティへの期待もこの傾向を強化するという結果が示されている。

4. 考察と結論

4-1 研究の貢献

SDGs が消費者行動に及ぼす影響を探究し、持続可能な消費への新たな理解を提供するものである。消費者の SDGs 認知とコミュニティへの期待が消費行動にどう作用するかを分析し、持続可能な社会への移行を支援する実践的な指針を提示している。

4-2 限界と今後の研究への提案

SDGs の認知とコミュニティへの期待が持続可能な消費に与える影響を日本の文脈で分析し、異文化間比較研究と調査方法の改善の必要性を指摘した。これにより、持続可能な社会への移行に向けた新たな洞察と実践的な指針を提供している。